## 平成 24 年度実施 新規事務事業マネジメントシート 作成日: 平成 24 年 10 月 12 日

	車	<b></b>	半 소	<u>,                                    </u>	日万米	審学周	高等学校修繕工事		「」	後(中間)評価対象事業	<u> </u>	
総		務事業名		·						I	·	A
4	<b>=</b>	以来					く人を育むまちづくり	)	所属課	企画調整課	1	企画情報担当
計画		施策名			教育環境の充実 0:2:		課長名	大島福男	担当者名	齋藤英和		
	7	算科	目		会計 1		項   目   事業     0 1 0 5 0 0	事業コード名2町有財産土地建物				
	事	業期	間		ш.	单年度 <i>0</i>		繰返 (開始年度	年度)	期間限定(	年度~	年度)
1 事務事業概要 旧大宮中学校に関しては、(株)エデュコジャパンと賃貸借契約を締結し、同社が平成18年4月より日々輝学園高等学 て運営しており、建物の修繕費用に関しては、主要なものは町が、日常の維持管理費用は学校が負担することとなって 今般、10月16日付けで、同校より修繕工事における町の費用負担要望があり、工事内容を検討し、契約条項に基づき 金として交付する。 2 工事内容 1)現状の男子、女子和式トイレをウォシュレット付きの洋式トルに変更。 2)旧校舎通路屋根の修繕 3)体験学習館配管修繕等 3 概算事業費 工事費2,630千円(町負担1,439千円)									こととなっている。			
		務事					- 1			<b>₹1.1</b> 1€.1#		
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等) ・学校修繕工事に対する負担金の交付。								<ul><li>④ 店</li><li>□ ア 負</li></ul>	動指標 <sub>(事務事業の活動量を</sub> 名 <b>称</b> 担金交付	表す指標)	<b>単位</b> 件	
							<b>こしているのかを記</b> まする生徒及び教職』		⑤対 <b>➡</b> ア本	象指標(対象の大きさを表す) 名称 校に在籍する生徒、教	<sup>[標)</sup> 5職員数	単位
(3) 目標(この事業によって、対象をどうしたいのか記載) ・施設整備による教育環境の充実。									単位 <sup>3</sup> %			
(2)	指	標∙総	拿	業費	の推	移				I I		亚式20年度
				単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度 総合計画		
					= / <del>+</del>	111						最終年度
ı,	- 新	<b>华</b>	ア	実績	標値 績値	件件	1					
	動	指標	アイ	実行	積値 標値	件 0	1.					
 活	動	指標	アイア	実統 日 実統	績値	件 0 0	1 137	140	143	146	14	最終年度
		指標指標	アイア	実施工具を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	積値 標値 標値 積値	件 0		140	143	146	14	最終年度
			アイアイ	実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目 実 目	續標 標 標 信 信 信 信 信 信 信 信 信 信 信 信 信	件 0 0 人 0 0						最終年度 9 160
交	象	指標	アイアイ	実目実目実目実	績標績標績標績標值 値値値値値値値値値	件 0 人 0 %	137	140 15	143	146	14	最終年度 9 160
交	象		アイアイ	実目実目実目実	績標績標績標績標值 値値値値値値値値値	件 0 人 人 0 %						最終年度 9 160
交	象	指標指標		実目 実目 実目 実目 実	續標績標績標績標績標值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值	件 0 0 人 0 % 0 0						最終年度 9 160
対		指標指標財	国庫	実目実目実目実目実 画支出	續標績標績標績標績標績 値値値値値値値値値 金	件 0 0 人 0 0 % 0 0 千 千 千 千	20	15	10	5		9 160
対		指標期源內訳	国県よっ	実目実目実目実目実	<b>養標績標績標績標績 出金貴也源値値値値値値値値値値値値値値値</b>	件 0 0 人 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	平成24年度	15 平成25年度	10 平成26年度	平成27年度	平成28年度	最終年度  9 160  0 0  平成32年度
対		指標期源內訳事	国県上一一	実目実目実目実目実 画支出方の財計	續票遺票遺票遺票遺票遺 値値値値値値値値 金	件 0 0 人 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	平成24年度	15	10	5	平成28年度	9 160
対		指 据 財源内訳 事規延	国県よる一雲韻が	実目実目実目実目実   東丁東の大の財子の財子の財子の財子の財子の財子の財子の財子の財子の財子の財子の財子の財子の	續票橫票橫票橫票橫票橫 出金貴也源(A)間値値値値値値値値値値値値値	件       0	平成24年度 	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	最終年度       9     160       0     0       平成32年度       0     0
対	象	指標 財源內訳 事規延人	国県サイー豊職が件	実目実目実目実目実目実	續票橫票橫票橫票橫票橫三出金貴也源(A、間(B)值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值	件       0	平成24年度 1,439 1,439	15 平成25年度	10 平成26年度	平成27年度	平成28年度	最終年度  9 160  0 0  平成32年度
対	象 果 事業費 人件費	指標標 財源內訳 事 選	国県は、一豊職が件ス	実目実目実目実目支出を設計で表現である。	續標績標績標績標績標績 出金貴也源(A人間B)+  値値値値値値値値値値 金	件 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	平成24年度 	15 平成25年度 0	平成26年度	平成27年度	平成28年度	最終年度       9     160       0     0       平成32年度     0       0     0       0     0       0     0       0     0
交		指指 財源內訳 事正 夕 財源原標 標 『』第期延人儿』『	国県は、一貫順業権の国際	実目実目実目実目支出方の財計後には、経済である。 東日美田美田美田英田大田の財計後の計で、積支出	續標橫標橫標橫標橫標橫 出金責也源(A)間(B)+ 出金値値値値値値値値値値値 金	件 0 0 人 人 0 0 % 0 0	平成24年度 1,439 1,439 1,0 40 1,479	15 平成25年度 0 0	10 平成26年度 0 0	平成27年度 0 0	平成28年度	最終年度         9       160         0       0         平成32年度       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0
		指 指 財源内訳 事	国県サイー費順、件コー国県サ	実目実目実目実目実団支出方の機計後に対している。	續標橫標橫標橫標橫標橫 出金真也源(A)間(B)+ 出金真也値値値値値値値値値値値 金	件       0	平成24年度 1,439 1,439 1,0 40 1,479	15 平成25年度 0 0	10 平成26年度 0 0	平成27年度 0 0	平成28年度	最終年度         9       160         0       0         平成32年度       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0
		指 指 財源内訳 事 規	国県よる一隻職が件コー国県よる一	実目実目実目実目実出支出を設計で表現である。	續標道標道標道標道標道 出金量也源(A) 間(B) +   出金量也源值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值值	件00人人00%000       年千千千千千人時千千         件00人人00%000       年千千千千十八時千千	平成24年度  1,439 1,439 1,439 10 40 1,479 平成24年度	平成25年度	10 平成26年度 0 0 平成26年度	で成27年度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	平成28年度	最終年度       9     160       0     0       平成32年度       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0
		指 指 財源内訳 事正 夕 財源内訳 事正標標 標	国県サスーチ職ベ件コー国県サスーチ職	実目実目実目実目実   東京大学の一番では、「大学」である。   東京美国美国美国美国美国美国美国大学の一般計で、「大学」である。   東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東	續標績標績標績標績標績 出金黃也源(A)間(B) H 出金黃也源(A) 人間(B) B) 金	件00人人00%000       年千千千千千人時千千       千千千千千         件00人人00%000       年千千千千千       日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	平成24年度 1,439 1,439 1,0 40 1,479	15 平成25年度 0 0	10 平成26年度 0 0	平成27年度 0 0	平成28年度	最終年度         9       160         0       0         平成32年度       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0         0       0
		指 指 財源内訳 事正 夕 財源内訳 事正	国県サイー費職が件コー国県サイー費職が	実目実目実目実目実し支出を設計で表すという。までは、実は、実は、実は、実は、実は、実は、実は、実は、実は、実は、実は、実は、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、	續標績標績標績標績標績 出金黃也源(A)間(B) H 出金黃也源(A) 人間(B) B) 金	件00人人00%000       年千千千千千人時千千         件00人人00%000       年千千千千十八時千千	平成24年度  1,439 1,439 1,439 10 40 1,479 平成24年度	平成25年度	10 平成26年度 0 0 平成26年度	で成27年度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	平成28年度	最終年度       9     160       0     0       平成32年度       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0

<ul> <li>めなぜこの事業を町が行わなければな当らないのですか?税金を投入して、性達成するものですか?</li> <li>② 着手・実施の必要性</li></ul>		評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果				
京都・実施の必要性	的亚	たぜこの事業を町が行わなければな	・賃貸借契約に基づく支出であり、町の支出は適切。	☑ 適切		適切				
京都・実施の必要性	当性評価	らないのですか?税金を投入して、 達成するものですか?								
計画をは、現由は何か?	有効	② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しな	らの懸案事項を解消するものであり、	✓ 適切		適切				
対策が考えられてコスト解減策を考えを関いました。   対所できる。   対策が考えられているか?   見慮し   余地あり   見慮し   余地あり   見慮し   余地あり   日間と   余地あり   日間と   余地あり   日間と   1月   1月   1月   1月   1月   1月   1月   1	評	さない理由は何か?								
別恵し   別恵し   余地あり   別恵し   余地あり   公産者も利定の負担が発生するため、エギの目的を物条すれば公正と   河適切   一適切   一章切   一章以   一章切   一句切   一句句句句句句句句句句	効率					適切				
本学の内容は受益と負担との公   判断できる。	評	対策が考えられているか?								
事前評価結果	公平	事業の内容は受益と負担との公	め、工事の目的を勘案すれば公正と	✓ 適切		適切				
「1)事前評価者として判断した今後の事業の方向性	性評価	半性か考慮されているか?								
「1)事前評価者として判断した今後の事業の方向性	3	事前評価結果		事	·	月 1日				
(2) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)   4 成果検証		)事前評価者として判断した今後								
4 成果検証     事後(中間)評価日: 平成 年 月 日       事務事業実施後 の概要 (実施しての効果、受益者等の 反応、問題点、課題等を記載)     「(1)評価結果(今後の方向性) 「	(2					口和生				
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)         (1) 評価結果(今後の方向性)	(2	/ ]木]八木  丁	(3	/旧小争块(争伤=	尹未に因りる日か、尹及(中间/計画	1口作于				
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)         (1) 評価結果(今後の方向性)										
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)         (1) 評価結果(今後の方向性)										
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)         (1) 評価結果(今後の方向性)										
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)         (1) 評価結果(今後の方向性)										
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)         (1) 評価結果(今後の方向性)										
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)         (1) 評価結果(今後の方向性)										
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)         (1) 評価結果(今後の方向性)										
の概要 (実施しての効果、受益者等の 反応、問題点、 課題等を記載)         (1) 評価結果(今後の方向性) 優(成果大)       可       不可(成果なし・中止・計画変更必要)         (2) 総評       (3) 指示事項	4	成果検証		事後(中間	引)評価日: 平成 年	月 日				
の概要 (実施しての効果、受益者等の 反応、問題点、 課題等を記載)         (1) 評価結果(今後の方向性) 優(成果大)       可       不可(成果なし・中止・計画変更必要)         (2) 総評       (3) 指示事項										
の概要 (実施しての効果、受益者等の 反応、問題点、 課題等を記載)         (1) 評価結果(今後の方向性) 優(成果大)       可       不可(成果なし・中止・計画変更必要)         (2) 総評       (3) 指示事項	車	<b>恣</b> 惠業宝施後								
果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)         (1) 評価結果(今後の方向性)       可       不可(成果なし・中止・計画変更必要)         (2) 総評       (3) 指示事項		の概要								
反応、問題点、課題等を記載)   (1) 評価結果(今後の方向性)   (2) 総評										
(1) 評価結果(今後の方向性)       可       不可(成果なし・中止・計画変更必要)         (2) 総評       (3) 指示事項	万	反応、問題点、								
● 優(成果大)       □ 可       不可(成果なし・中止・計画変更必要)         (2) 総評       (3) 指示事項	部	∦題等を記載) ┃								
● 優(成果大)       □ 可       不可(成果なし・中止・計画変更必要)         (2) 総評       (3) 指示事項										
● 優(成果大)       □ 可       不可(成果なし・中止・計画変更必要)         (2) 総評       (3) 指示事項	「(1) 評価結果(今後の方向性)									
<b>再評価対象事業</b>	(2)	総評	(3	)指示事項						
—————————————————————————————————————										
再評価対象事業										
————————————————————————————————————										
				再評価対象	事業					